




HONDA CBR1000RR (08～) タンデムベース

取扱説明書

このたびは  タンデムベースをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
製品の取り付けの際は、本説明書を熟読の上、作業をお願いします。

注意事項

取り付け作業はオートバイ整備を熟知した整備士が行ってください。
整備不良等での事故や不具合について、当社は責任を負いかねます。
本説明書の点検項目、処置を怠ると重大な人身事故に繋がります。
取り付け作業はエンジン、マフラーが冷めた状態で行ってください。
ねじ、ナットの取り付け時は、規定トルクで締め付けてください。

・標準締め付けトルク

ねじ径	N・M	kgf・m	ft・lbf
M5ボルト・ナット	4.9	0.5	3.6
M6ボルト・ナット	9.8	1.0	7.2
M8ボルト・ナット	22.5	2.3	16.6
M10ボルト・ナット	34.3	3.5	25.3
M12ボルト・ナット	53.9	5.5	40.0

取り付け手順



サイドカバーを外します。

三角の後ろの部分を手前に引っ張り、前部分の爪を外します。
左右とも外します。



シートを外すため、写真のネジを外します。

左右とも外し、シートを外します。
また、タンデムシートも外します。



テールカウルを外します。

まず、左写真の矢印の四カ所のボルトを外します。



テールカウルを写真のように持ち、数センチ後ろにずらします。
前の方を少し持ち上げながら、後ろにグッと引っ張る感じです。



テールカウル上部と下部をかみ合わせている爪を外します。



テールカウルを外します。
左右どちらかを外側に引っ張りながら上げます。
力いっぱい引っ張ってください。



矢印の四カ所のボルトを外します。
タンデムキーシリンダー部分を外します。



外したタンデムキーシリンダー下に二カ所ある
写真のカウル止めを外します。
真ん中のボタン？部分を押しと全体が抜けます。
取り付け時は 写真のようにして押し込み、
最後にボタンを押し込みます。

	<p>差し込みの際は真ん中のボタン？を 右写真のように飛び出した状態で差し込み、 ボタンを押せばロックされます。</p>
--	--



バッテリーを外します。
ゴムベルトを外し、各ターミナル線を外し、
バッテリーを取り外します。
(感電や短絡に注意してください。)



タンクカバーを外します。
上写真の二カ所と下写真の左右、合計四カ所のボルトを外し、
タンクカバーの左右を広げながら上げて外します。



ガソリタンクを止めている四つのボルトのうち、前のボルトのみ左右を外します。



ガソリタンクの前部分を上に上げた状態にします。

二人以上で作業するのが確実ですが、一人で作業する場合はこのようにガムテープで仮止めしてください。



ガソリタンク下に刺さっている電源カブラを二つとも外します。

(黒色と茶色、形状が違うので戻す際に間違える事はありません。)



で外していないガソリタンクのボルト左右を外します。



左写真のように前を上げた状態で上に引き上げてガソリタンクを外します。



ホースが繋がった状態なので、完全に外さず、写真の様に後ろを上げた状態で仮止めします。

(テープの強度に注意してください)



ガソリタンク下のアース用ボルトと、その数センチ後ろにある黒のプラスネジ(写真では見づらいですが)を外します。



テールカウル下のリヤタイヤ側から見た写真。
写真の3つのネジを外し、黒い樹脂カバーを外します。
(写真には試作モデルが付いています。)



ここまで外すと黒い樹脂トレーが動きます。
片方の樹脂トレーを上げます。



樹脂トレーを上げながらリヤタイヤ側から覗き込むと
写真のようにタンデムステップを止めるボルトが見えます。
ボルトを外してタンデムステップを外します。
(写真には試作モデルが付いています。)



製品を取り付ける際の注意点

- ・製品には左右があります。LかRの刻印があります。
- ・ボルト取り付けの際、
製品と車体の間に**後ろ側のみ**カラーを挟みます。
(写真は左側の例です)



上記注意点に留意しながら、
ノーマルのボルトで製品を取り付けます。

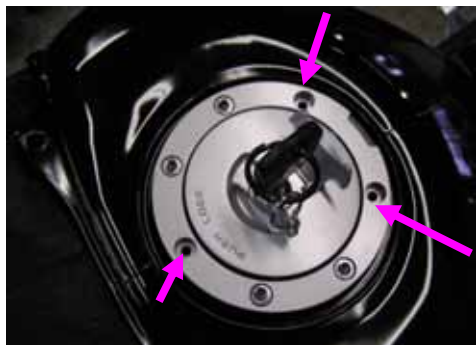


外した順番の逆に各部の部品を付けていきます。

注意点のみ記載します。

右側シート下の黒樹脂を付ける前に

樹脂トレーと横カウルの突起を嵌め込みます



㉔ ガソリンタンクを取り付け、タンクカバーを付ける前に。

タンクキャップを外します。

写真のボルト三カ所を外し、

タンクキャップのキーロックを解除します。



㉕ タンクキャップを外すと黒いゴムが出てきます。



㉖ 黒いゴムをタンクカバーに付けます。



㉗ タンクカバーを取り付けた後にタンクキャップを付けます。

タンクキャップのボルトは M4 なので、

弱めのトルクで締めて下さい。



- ②⑥ テールカウルは左右を広げつつ、この角度で嵌め込みを開始します。
力を入れて広げないと入りません。



- ②⑦ テールカウルを右下から見た写真です。
爪をうまく下のカウルに引っかけて入れるようにします。



- ②⑧ テールカウルをこの状態から前に押ししてください。



- ②⑨ タンデムステップを取り付ける場合、
タンデムステップに製品付属の白型カラーを挟み、
製品付属の M8 低頭ボルトとワッシャーで取り付けます。



- ③⑩ 製品にはホンダ純正のヘルメットホルダーが付けられます。
左右いずれにも付けられ、2つ購入すれば両方に付けられます。
個別にホンダ販売店等でご購入ください。
ホンダ製品番号は 50710-MCE-721 です。
**注意：ヘルメットホルダーが付いている状態で
タンデムベースにタイダウンを掛ける事はできません。**

パーツ一覧

部品名称	個数
タンデムベース本体(右)	1
タンデムベース本体(左)	1
低頭ボルト M8×30mm	4
カラー	2
タンデムステップ用(白型)カラー	4
M8 ワッシャー	4

- ・補修パーツの価格・仕様は予告無く変更する場合がございますので予めご了承ください。
 - ・パーツの価格は1セットあたりの単価(税抜き)です。
- 破損、紛失した補修パーツをお取り寄せする際はご購入店もしくは弊社へご連絡をお願いします。
その際、本説明書が必要となりますので、お手元への保管をお願いいたします。



は皆様の安全で楽しいオートバイライフを応援いたします。

有限会社 田口製作所

〒513-0803 三重県鈴鹿市三日市町 1820

TEL 059-382-1652 FAX 059-382-1609

Mail tagu@rc-tagu.com URL www.rc-tagu.com

第1版 2009年10月20日

第2版 2009年11月10日